



桑野町 佐野 史弥さん

私は、日亜化学工業株式会社に勤務しています。より安全で高品質な製品をつくることを心掛けています。趣味はホッケー。成人の部で国体出場をめざして頑張っています。

子どもの頃、家の近くを流れる桑野川でよく遊びました。昔は泳げるくらいきれいな川だったので……。昔のようにきれいな川に戻ってほしいです。

近年、生活習慣病予防など健康意識の高まりから、ウォーキングやマラソンをしている人をよく見かけます。日没後の安全を守るために、防犯灯の整備を進めてほしいです。

私は、徳島文理大学人間生活学部心理学科で心理学を学んでいます。将来は養護教諭になりたいと考えています。趣味は読書や音楽を聴くこと。長生町は自然豊かで、特に明谷梅林が有名です。小学生の頃、自然と触れ合いながら学びました。

将来の阿南市について、教育問題に力を入れてほしいと思います。いじめや特別支援教育といった問題に、市、学校、地域が一体となって解決に取り組んでほしいと思います。

防災対策では、定期的に防災訓練を行うなど、災害への備えや被害を最小限に抑える取組が大切だと思います。陸上自衛隊と連携・協力すれば、より充実した防災訓練ができるのではないのでしょうか。



長生町 豊田 祐実さん



橘町 後藤田 玲奈さん

私は、四国大学短期大学部ビジネスコミュニケーション学科で、パソコン操作などを学んでいます。趣味はバレーボール。サークル活動で楽しんでいます。

橘といえば、秋祭りの「だんじり」です。橘のだんじりは「げんかだんじり」と呼ばれ、迫力満点で楽しいお祭りです。将来の阿南市について、観光に力を入れてほしいです。名所づくりや観光PRに力を入れて、若者が集まる魅力ある阿南市にしてほしいと思います。

防災対策について、以前にアルバイト先で避難所を確認したのですが、そこが本当に安全なのか不安を感じています。各地域に設けられた避難所の安全性が確認できるような対策を講じてほしいと思います。

私は、阿南工業高等専門学校機械工学科で、流体（空気の流れ）についての卒業研究に取り組んでいます。趣味はスポーツ。音楽にも興味があります。ライブに出掛けたりしています。

加茂谷は自然豊かなまちで星がとてもきれいに見えます。ただ、スーパーがないのが不便で、幅広い年齢層が利用できる店ができてほしいです。

将来の阿南市は、雇用確保に取り組み、若者がUターンしやすい環境を整えてほしいと思います。また、J.Aアグリあなんスタジアムにプロ野球チームを迎えて、子どもたちに夢を与えてほしいです。防災対策では、東日本大震災の教訓を生かし、避難道路の整備など、早期に取り組みしてほしいと思います。



水井町 中田 大貴さん



福井町 表木 恵理さん

私は、阿南工業高等専門学校建設システム工学科で建設の勉強をしています。阿南市内で就職が決まっています。将来も阿南市に定住したいと思っています。趣味は料理。福井町には子どもが遊べる公園がたくさんあり、よく遊びました。自然豊かで魚釣りをした経験もあります。

将来の阿南市について、若者が集まれる場所や機会を増やして、活気あるまちにしてほしいと思います。

防災について、東日本大震災を経験するまでは、地震の怖さなどについて真剣に考えたことはなかったのですが、日ごろからの備えの大切さを学びました。講演会を開催するなど、防災意識の高揚を図ることが大切だと思います。



富岡町 岡本 雄太郎さん

私は、徳島大学医学部医学科で解剖実習を行っています。将来は立派な医者になって、たくさんの人を助けたいと思っています。趣味は映画鑑賞や音楽を聴くこと。スケートボードにも挑戦しています。

多くの人が訪れるようになった牛岐城趾公園には、たくさんの方の思い出が詰まっています。父に連れられ、泣きながら自転車の練習をしたことや……

将来の阿南市について、美しい自然を残しつつ、子育てしやすい活気あるまちづくりを進めてほしいと思います。そのためには、若者が声を上げていくことも必要です。

防災対策では、東日本大震災で経験した「想定外」を繰り返さないためにも、しっかりと対策に取り組んでほしいと思っています。



輝かしい2013年の新春に、成人式を迎えられる新成人の皆さん、ご成人おめでとうございます。これからの阿南市の若き担い手として活躍されることを期待しています。



岩浅 嘉仁

新春企画 新成人と市長による

新春座談会

去る11月23日、14人の新成人と岩浅市長が「若者と語るふるさとの思い出と将来の阿南市」をテーマに、幼少の頃の思い出や阿南市の将来などについて語り合いました。



上大野町 亀川 愛理さん

私は、徳島医療福祉専門学校校理学療法学科で理学療法について勉強をしています。将来は、患者やご家族の気持ちに寄り添える理学療法士になりたいと考えています。小学生の頃、学校の授業で近所の人と野菜やお米づくりをしたことがあり、ふるさとへの愛着が深まりました。将来の阿南市は、年齢や性別、障害のあるなしにかかわらず、すべての人が住みやすいまちづくりをしてほしいと思います。交通網の整備や建物のバリアフリー化も大切ですが、交通マナーや助け合う気持ちも育てていくことも重要ではないかと思っています。防災対策では、電柱や建物などに予想される津波浸水高を表示していただけたら、避難場所や経路をより具体的に考えられるのではないかと思います。



那賀川町 齋藤 亮輔さん

私は、阿南工業高等専門学校電気電子工学科で卒業研究に取り組んでいます。クラブ活動では将棋をしています。就職後も地元で働くことができればと思っています。

子どもの頃、よく北の脇海岸に泳ぎに行きました。数少ない海水浴場なので自然環境を守ってほしいです。

将来の阿南市は、若者がずっと住みたいと思えるよう、雇用や住環境の整備を進めてほしいと思います。

防災対策について、那賀川地域には高台がないので、避難場所を増やすなどの対策を講じてほしいです。また、子どもたちが安全に避難できるよう、小・中学校合同の避難訓練も必要だと思います。



宝田町 橋本 真吾さん

私は、岡山大学経済学部経済学科で経営やマーケティングの勉強をしています。将来は、大学で学んだことを生かせる仕事に就きたいと考えています。

幼い頃、富岡町に住んでいました。バイパスやショッピングセンターが今ほどできていなく、田んぼや神社でよく遊んだ記憶があります。

将来の阿南市について、駅前商店街の空き店舗を有効活用して、起業家の誘致を進めてみてはどうでしょうか。

防災について、沿岸部と内陸部とで地震・津波への意識の差があると感じています。今後の啓発に一考の余地があると思います。

市長さんのまちづくりビジョンを聞かせてほしいです。



椿町 木本 早紀さん

私は、大手前大学総合文化学部総合文化学科で、地域経済やまちおこしについて学んでいます。将来は、徳島県内で就職して、地域に貢献できる人になりたいと思っています。趣味は街の散策や観光。

椿町は桜とヒウオ漁が有名です。環境学習で蒲生田海岸

にウミガメの産卵を見に行ったりしたことが思い出です。将来の阿南市について、企業誘致や子育て支援などに力を入れて、若者が定住できるような住みやすさ魅力あふれるまちであってほしいです。

防災対策では、防波堤の整備や安全な避難場所の確保が必要だと思います。



新野町 青江 匡剛さん

私は、徳島大学工学部建設工学科で構造力学などを学んでいます。趣味はスポーツ。テニスなどサークル活動を楽しんでいきます。

新野町は自然豊かで空気がおいしいところ。LEDで彩られた阿南駅や牛岐城趾公園の景色も魅力的です。

将来の阿南市について、若者の活気あふれるまちになってほしいと思います。バイパスや高速道路を整備することが、まちの活性化につながる一つの策ではないかと思っています。

防災対策では、建物・施設などが地震に耐えられるかどうかを調査し、悪い箇所は、補強工事を行うなどの対策が重要だと思います。



中林町 原田 恵莉さん

私は、平成調理師専門学校(2年制)に通っています。現在、1カ月間の事業者研修中で、会社で働かせていただいています。研修を通じ、社会の人々の支えや協力を肌で感じています。趣味は食べること。いろいろな店に出掛けたいです。

見能林地域は近所付き合いがとていいところ。空も海もきれいで自然がいっぱいです。

将来の阿南市について、娯楽施設を充実させて、若者が集える場をつくってほしいです。ご当地グルメを開発して、食から阿南市をPRするのもいいのではないかと。それから、中林地区にもっと防犯灯を設置してほしいです。

防災対策について、沿岸部は津波による被害が心配されています。沿岸地域の津波ハザードマップを新聞や広報でわかりやすく知らせてほしいです。



羽ノ浦町 栗本 舞さん

私は、四国大学生生活科学部児童学科で保育士になるための勉強をしています。週に1回、YMCAで水泳を教えたリ、長期休暇にはキャンプやスキーに行ったりして、子どもの健全育成を図るためのボランティア活動に参加しています。

春の桜づつみ公園は桜がともきれいで、子どもの頃、家族でよく花見をしました。

将来の阿南市は、自然豊かで子どもたちが安心して暮らせるまちであってほしいと願っています。

防災対策では、個人のプライバシーに配慮し、避難する際に手助けが必要な方の生活パターンを事前に調べておくなど、一人一人に光を当てた防災計画を作ることが必要だと思います。



(司会) 企画部長 西田 修

私は、香川大学法学部法学科で法律について学んでいます。将来、何になりたいかはまだ決めていませんが、今のうちにいろいろな資格を取っておこうと考えています。

幼い頃は、田んぼや山を走り回って遊んでいました。商店街や天神祭にもよく出かけていました。地元に戻ってくとホッとします。

将来の阿南市は、今よりも道路が整備されて便利になっていると思います。車がなくてもいろいろな所に行けるような交通手段があればいいなと思っています。

防災面では、東日本大震災で津波が川を逆流するのを見て、堤防の補強工事などの対策が必要ではないかと思いました。



上中町 平井 健介さん

## 市長コメント(要約)

### 若者が集えるまちづくり

平成23年12月、羽ノ浦健康スポーツランドにスケートボード場が完成しました。施設の充実度は四国一ともいわれ、県内外を問わず多くの方に利用していただいています。同施設は、若者たちの熱意を受けて市が建設しました。若い皆さんからも、まちづくりへの声を届けてほしいと思っています。なお、映画館やボーリング場、大型ショッピングセンターの誘致については、県南の商圏人口が少ないため、誘致は難しい状況です。

### 市の防災対策

現在、橘地区、津乃峰地区、ゆたかの地区に防災公園を整備しています。橘地区防災公園は3月に完成し、残りの2地区についても整備を進めています。

10月末に徳島県が発表した津波浸水予測に基づき、平成25年8月以降に津波避難マップと津波避難計画の見直しを行うことにしています。防災行政無線のデジタル化工事もすでに着工しており、平成27年3月末の完成をめざしています。

また、国土交通省の南海地震対策事業では、那賀川・桑野川の河口付近の高潮堤防工事が行われています。

### まちのビジョン

私のビジョンは「医・職・住」です。「医」は病院、「職」は職場、「住」は住むこと。一般にいう「衣・食・住」とは異なりますが、それに力を入れています。

本市が誕生した昭和33年当時は財政再建団体であったため、バス事業や病院事業など行うことができませんでした。それが、結果的に財政負担になることなく現在に至っています。阿南医師会中央病院や阿南共栄病院など、多くの病院に地域医療を支えていただいています。また、「職」では、地元の企業による積極的な雇用確保に加え、市でも企業誘致に成果を上げています。「住」はアメニティです。急速に少子高齢化社会が進む中、これからは人口の奪い合いの時代といえます。住みやすいまちづくりを進めることでまちの活性化につなげていきたいと考えています。

